



府連通信

2025年1月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

日中両国世論の好転を願って 新年おめでとうございます 山本恒人

中国が日本人の「短期滞在の
 ビザを免除する措置」を再開、
 時を置かず日本側も「中国人の
 ビザ取得条件を緩和」。ビヅ
 ニュースですね。

往来自由度の拡大こそ活発な
 民間友好交流のベースとなるも
 のです。日中相互に顔向き合っ
 て語り合い、手を取り合う20
 25年の到来です。

日中関係は悪化？

最新世論調査(言論NPO)
 では、中国で「対日印象」を
 「良くない」とする割合が急上
 昇し、日中両国共に「相手国印
 象」を「良くない」とする割合
 が九割台に近づいたそうです。
 一方で「へえ」と受け止めつ
 つも、「ほんまかいな」という
 気にもなります。

支部・領域・個人の 個性の開花

「府連通信」は全国の日中友好
 協会仲間に発信されています。
 各地から、この「ご時世」に、
 各支部や女性部の友好活動の多
 彩さ、活発さに「驚き」の声が
 寄せられています。



みなさんの
 「中国への思い」
 と「幅広い友好
 努力」が世論の

女性部 楽しい活動で交流し なかまを迎えましょう！

女性部は1月19日(日)午後
 2時からの新春うたごえ喫茶で
 「ほっとすてんしよん」で元氣
 に楽しく歌い新年の幕開けをし
 ます。

昨年7月に開催された第1回
 「関西ブロック女性交流会」は
 たくさんの方の女性パワーが結集し
 実り多い交流になりました。
 「女性の活躍が日中友好運動の
 活性化につながる！」と本部で
 も評価され、全国レベルでの女
 性交流会に向けて準備会が持た
 れています。

**新春うたごえ喫茶
in「ほっとすてんしよん」**
 1月19日(日) 2時～
 会費2000円 定員30名
 谷6 6番出口 東へ50m

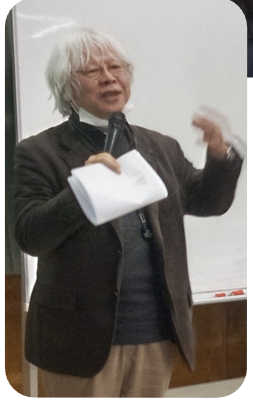
中国への理解を深め、中国百
 科検定テキストを楽しく学ぶ新
 シリーズ「ラブラリー中国古典編」
 が5月から始まります。

『ハッピー！漢詩』『ナイス！
 故事成語』『エンジョイ！物
 語』とワクワクする内容です。
 どなたでもお気軽にご参加く
 ださい。新しい年も女性部は楽
 しい活動でみなさんと交流し、
 新しい仲間を迎えましょう！
 (女性部)

中国残留日本人二世講演会 中国残留孤児 婦人二世支援へ

12月14日国労会館で浅野慎一
 さんが「中国帰国者二世の人生
 が問いかけること」をテーマに
 講演されました。(撰南大学教
 授・中国残留日本人孤児を支援
 する兵庫の会代表世話人)

日中友好協会和歌山県連や多
 くの帰国者の皆さんなど58名が
 参加されました。山本恒人日中
 大阪府連会長が「帰国者支援は
 不再戦運動の重要なとりくみで
 帰国者の皆さんが豊かな人生を
 送れるよう日中友好協会として
 取り組んでいる」とあいさつ、
 彦根から母親が中国人という
 高校生の参加がありました。



先生は『日中友好
 新聞』に「中国残留
 日本人・中国帰国者
 の人生が問いかける
 こと」を連載(20
 24年1月から6月
 まで)され、帰国者
 問題をわかりやすく
 解説してこられまし
 た。

講演では日本政府
 が実態を把握すらし
 ていない中、国交正
 常化(1972年)まで日本へ
 の帰国を果たせなかつた両親の
 どちらか一方が残留日本人の二

大阪西支部 きりえ行事に参加して

12月22日の講習会は、剪纸
 と言い切り絵と言う、どちら
 も切り絵のことでしょうが、
 剪紙の方が一途に紙を切ると
 いう精神を感じてしまいます。
 私の作品は、切るのに時間
 がかかっているにもかかわらず
 何とか完成しました。アンバ
 ーズ線が太くなったり細くなつ
 たり、義理にも一途に切つた
 とは思われません。

今回の題は
 来年の干支の名、先生1名 初参加2名あ
 巳です。土鈴 りました。(原 久仁壽)



前田尋 きり絵展
創作の軌跡 四季の詩
きり絵に刻まれた心のふるさと
 昨年「山梨切り絵の森美術館」で開いた全作
 品に、新作を加えて約100点を展示します。
 1月10日(金)～14日(火) 10時～17時
 堺市立東文化会館ギャラリー
 南海電鉄高野線「北野田駅」からデッキで直結

中国文化を考える

1月18日(土)1時受付開始
 プラザホール和歌山多目的
 室で、講師は和歌山で40年以
 上文化財建造物の補修修理に
 従事している鳴海祥博さん。
 『中国江南の古建築を訪ねて』
 主催 日中友好協会和歌山県連

世71名から聞き取り調査
 を行い、その特徴は極端
 な多様性にあり、その多
 様性を生み出した原因・
 背景の正しい認識が不可
 欠と強調されました。さ
 らに帰国年次、年齢によつ
 て若年帰国者、中高年帰
 国者に分類されること、
 等々解決への道筋を示さ
 れました。

会場から「非常に具体
 的でよく分かった。」
 「日中新聞の連載を読ん
 でいたが、さらに理解が深ま
 った。」などの感想が寄せられ
 ました。

続いて長山さん、下岡さんの
 帰国者二世のお話があり「帰国
 者の生の声が聞けて良かった。」
 「府連で帰国者二世のお話を聞
 ける場を計画してほしい。」な
 どの要望がありました。

なお当日会場で1名の入会者
 がありました。(石井 勉)

城北支部 響きあえる日中関係を

恒例の望年会を興隆園で開催

ようやく冬らしい季節を迎えた12月7日、谷町六丁目の中華料理「興隆園」で恒例の望年会を開催しました。

支部長あいさつのあと、井上正道さんの乾杯音頭で懇親会が始まりました。百科検定を受けてほっと一息の会員さんや一芸を披露する



面々、参加者全員で日中友好協会との関わりなど自己紹介と一緒に語って交流し、最後まで楽しく明るい希望を語るひとときとなりました。今、日中両国に求められるのは、このような和やかな交流ではないでしょうか(栗田)

堺支部 師走の総会&市民公開講座

12月22日堺市総合福祉会館で堺支部総会&市民公開講座を開催しました。総会は18名、市民公開講座23名、懇親会13名参加。「アジアから問われる日本の戦争」「堺平和のための戦争展」、歴史探訪「猪飼野」、フィールドワーク「横山炭鉱」、山東省・煙台市からの報告「若者たちは日本留学を目指す」など2025年活動計画を決定しました。講座は、詩吟健康教室の横山先生による「除夜の作」(高適)独吟ではじまり、次に長谷川テルの勇気に学ぶ・女性たちは戦争をゆるさないというテーマで、山本恒人府連会長にお話を聞きました。「長谷川テルの名前は知っていましたが、どんな人だったのかよく分かった。小林エリカさんのことも知れて、いろんな人が運動しているのが分かった。」「風船爆弾のことやテルの生きざまなど知らないことも

ありよくわかりました。」など感想がありました。懇親会は、山本恒人日中府連新会長就任のお祝いも兼ね楽しひと時を過ごすことができました。(堺支部 上村)

きりえ講習会を共催で

大阪西支部は夏の「団扇」と年末の「干支色紙」の講習会を取り組んでいます。府連としても少し取り組みを広げていきたいと思います。

季節のきりえ講習会(雛人形・五月人形・うちわ・干支色紙)など、支部の行事や地域の団体との共催などご検討ください。(近藤 好幸)



IBSセミナー

日本の気功と太極拳

2月8日(土) 日本の気功「これまでとこれから」9日(日)太極拳の身体技法「ベテラン指導者から学ぶ」をテーマに関西大学堺キャンパスで開催されます。

8日は日本の気功の歴史と未来を考えます。津村気功の特徴や展開を現代中国気功の最新情報と共に検討します。「スワイショウ」「背骨揺らし」「スロームーブ」の実習など。

9日は24式太極拳を題材に、太極拳における身体の使い方を深く体験的に学びます。講師は異なる流派、経験でありながら、太極拳を単なる競技ではなく、武術として身体技法として研究してきたベテラン揃いです。

府連から恒岡正勝さんが講師で参加します。要予約府連まで。

鑑真号船上

レセプション

12月16日、神戸港停泊中の3代目鑑真号船上レセプションに大阪府連から3名が参加しました。中国駐大阪総領事館薛劍総領事の挨拶と鑑真ゆかりの律宗大本山・壬生寺(京都市)の貫主が来賓挨拶されレセプションが始まりました。



今が旬の上海蟹やたくさんの料理と青島ビール・紹興酒などをいただきながら歓談しました。

第5回 唐代伝奇の世界へようこそ

霍小玉伝(かくしよぎよくでん)

李益(りえき)と言う書生が、科挙受験のため都の長安に出て来て勉強していました。李益は取り持ち女を通して霍小玉と結ばれます。

霍小玉は貴族である霍王の娘です。しかし小玉の母は霍王の女中でした。そのため霍王の死後、追い出されてしまったのです。三年後、李益は試験に及第し、親の決めた女性と正式の結婚をするため、帰省することに

李益は必ず戻って来ると約束しますが、約束の期日が来ても小玉の元へ帰りません。小玉はお金も使い果たし、病気になるます。そんな時、一人の豪傑が現れ、李益を小玉の所へ連れて

行きますが、小玉は李益に恨みを抱き「奥様やお妾を一日だって落ち着かせてやらないわよ」と言いながら死んでしま

やがて、李益の妻の盧氏(ろし)に、間男の濡れ衣が着せられ、李益は妻に暴力を振るったあげく離縁します。それ以後、三回妻をめとりますが、やはり同じようなことが起こります。李益は盧氏が婚礼に際して連れてきた侍女たちとも枕を共にし、彼女たちにも猜疑の眼を向け殺します。小玉が死ぬ間際に言った通りになったのです。

当時の支配階級である役人にとつて、出世と結婚の関係は切れ離せません。正式な結婚は家



同士のつながりであり、役に影響しました。名家の娘は家の中にこもって男たちと交流することはありませぬので、親の決めた結婚を受け入れるのみです。

太極拳 東海ブロック合宿に参加して

面白かった 楽しかった 緩めるが難しい

11月の東海ブロック合宿が無事終了して1週間が過ぎました。参加者の各教室で感想を聞きながら、復習の時間を取りました。第一声が「面白かった。楽しかった。」でした。他に「上手く動けない、解らない」の声もありました。復習をするとまず「緩める」が難しいことです。指を持ってゆすってもらい離すは自分のゆるみが実感できてくる方法でした。



肩甲骨を意識して動かすは準備運動でも取り入れているのですが、「立甲」が一番難しいようです。「双竜遊水」は指でつまんで・つまみあげる・相手の口に持っていくは皆楽しかったようです。が、螺旋の動きが伴ってないので 折り戸のイメージをして内旋・外旋を身につけることが大切。

シュワイショウでは腹部の筋肉と動きにおどろきの声が出ました。太極拳でとても重要な動きですが、皆正しく出来ないが実状

です。自身も中心軸を意識してと言いつつ、また、帯脈ラインが動き骨盤が回旋するそれにより全身が連動する。意識の改善点です。今回の合宿は「動きの三原則」の体感による「太極拳に役立つからだの使い方」がよくわかりました。繰り返しの練習、継続しての練習を大切にしたいと思います。(三重・後藤)

太極拳初けいこ

日中友好と平和の年に。

1月12日(日)9時から

大阪国労会館

陳式太極拳初けいこ

1月19日(日)9時から
北スポーツ